

WS-50 アクシス 取扱・取付説明書

■販売店様へ

この取扱・取付説明書は、必ずお客様にお渡し下さい。

■お客様へ

この取扱・取付説明書は、必ず保管して下さい。

このたびは、WS-50 アクシスをお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、この取扱説明書をお読み頂き、いつも手元に置いて、正しい取扱方法により、
永くご愛用くださるようお願い申し上げます。

製造：株式会社 旭精器製作所
発売元：株式会社 旭精器製作所
住所：東京都足立区舎人2-16-21
TEL：03-3853-1211

スクリーン取扱について

⚠ 注意

- 走行前に取り付け状態を点検し、各部のボルトが確実に締め付けられているか確認してください。
- ウインドシールドが汚れた場合は多量の水をかけながら柔らかい布か、スポンジで拭いてください。
- ウインドシールドは、傷つきやすいのでブラシなどの洗浄は避けてください。
- ウインドシールドの汚れがひどいときは、中性洗剤を使用してください。
- 酸性洗剤、アルカリ性洗剤、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤でのお手入れは避けてください。
またバッテリー液、ブレーキフルードがウインドシールドに付着しないようにしてください。ウインドシールドのプラスチックを損傷します。
- ボディカバー（車体カバー）をかぶせた状態で駐車する場合は、日陰の風通しの良い場所を選んでください。
- ボディカバー（車体カバー）をかぶせて高温下に駐車しますとカバー内に熱がこもり、ウインドシールドが変形する場合があります。
- ボディカバー（車体カバー）を使用の際は、ウインドシールドに無理な力がかからないものをご使用ください。
小さなものを無理にかけますと、ウインドシールドが変形したり、折れたりする場合がありますので注意してください。
- 無理に折り曲げたり、強い衝撃を加えますと破損することがありますので注意してください。
- この商品は、純正バックミラー用に設計していますので社外ミラーは取付けできません。
社外ミラーを取付けますと、ウインドシールドの取付部品が破損する可能性があります。

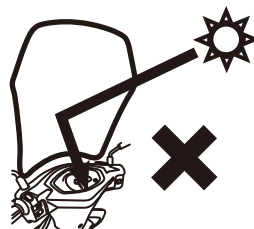
⚠ 警告

- 風の強い日は、風の影響を受けやすいので、スピードを控えめにして走行してください。
- 駐車する場合は、安定した場所（路面の固い平坦地）を選んでください。
- ウインドシールドの著しい傷つきや、黄変がある場合は、十分な前方視界の確保ができない為、シールドの交換を行ってください。
- スクリーン、ボルト、ナットは確実に締めてください。

締め付けが不確実な場合、走行中に脱落し、自分または後続車の乗員や歩行者を
死亡、または重大な傷害に至らしめる可能性が高くなります。

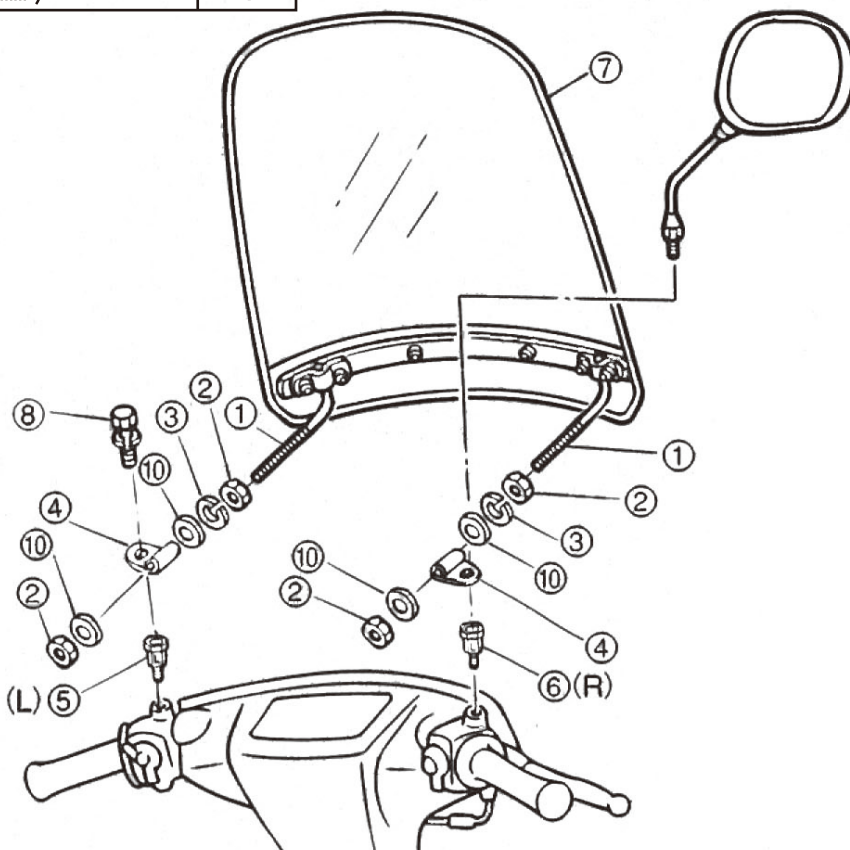
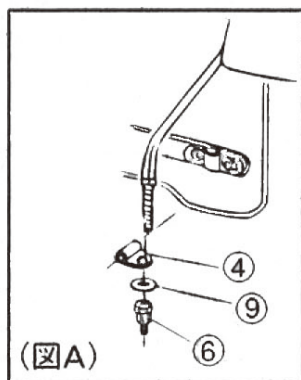
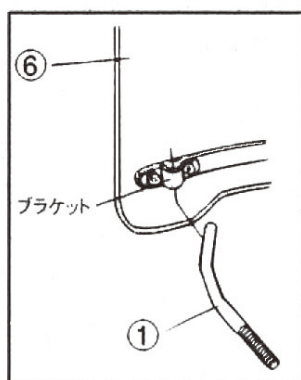
— スクリーン反射集光の警告 —

- スクリーンに直射日光が当たらないように駐車してください。
スクリーンが凹面鏡になり、反射集光した太陽光が発熱し 車両のカバーなどを変形させる恐れがあります。
- 直射日光が当たる場所に駐車する場合は、柔らかいタオルなどで スクリーンをカバーして直射日光が
当たらないようにしてください。



部品構成表

No.	部品名	QTY
①	ステー	2
②	ナット (10 mm)	4
③	スプリングワッシャー (10 mm)	2
④	プレスホルダー	2
⑤	セッティングボルト L	1
⑥	セッティングボルト R	1
⑦	シールド Assy	1
⑧	六角ボルト 8×15	1
⑨	プレーンワッシャー (8 mm)	2
⑩	プレーンワッシャー (10 mm)	4



取付方法

- ①バックミラーを外し、セッティングボルトL⑤・セッティングボルトR⑥を取付け、図のようにステー①にナット②・スプリングワッシャー③・プレーンワッシャー⑩・プレスホルダー④をセットし、プレーンワッシャー⑩・ナット②を取付け、バックミラーを取付け仮組みします。(左側バックミラーがない場合は、六角ボルト 8×15⑧をご使用ください。)
- ②ヤマハ車ジョグ・ポシェ /4 ストジョグに取付けの場合は図Aのように同梱のプレーンワッシャー⑨をセッティングボルトL⑤・セッティングボルトR⑥とプレスホルダー④の間に入れて取付けて下さい。
- ③シールド Assy⑦の左右ブラケットを取付けているビスを緩めステー①に差し込みシールドと本機ハンドルカバーのバランスを確認し仮組みします。
- ④最後に前後左右のバランスを確認し、ボルト・ナット類を確実に締めてください。